



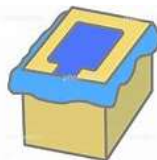
防災参観日へのご参加ありがとうございました

16日(水)の防災参観日では、学年ごとに発達段階に応じたテーマを設け、災害に備える学習を行いました。

1年生は「**通学路で地震が起きたら**」というテーマでの学習でした。自分たちだけで帰っている状況で身に付けておかなければならないのは、「自分の命は自分で守る」という知識とスキルです。具体的に様々な危険を想定してどんな行動をとるべきかをみんなで考えました。



2年生は「**防災トイレづくり**」を行いました。災害時、一番困るのはトイレだそうです。能登半島地震に本市のトイレトレーラーが派遣され、喜んでもらったのも記憶に新しいところです。今回作成したのは段ボールを使用した簡易トイレです。いざという時にこの知識とスキルが役立ちます。



3年生は「**家の中の危険**」について学習しました。家庭の中には地震の際、落ちてきたり、倒れてきたりするものもたくさんあります。お盆の「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」発表があって、皆様のおうちでも対策が進んだことともいいます。気を緩めないように気を付けたいですね。



4年生は「**災害から命を守る**」というテーマで学習しました。防災バックに入れるもの考える活動を通して、「自助」の大切さを考えました。皆様のおうちでも準備はできていますか？三日分の食料は自分で確保しておきたいものです。



5年生は先日「防災町歩き」で教えていただいたことを基に、

「**災害図上訓練**」の学習を行いました。自分の地域の地図上で、それぞれの地区の危険箇所や災害に対する備えや避難場所の確認等を行いました。訓練を通して、いざという時でも、素早く行動できる力が養えます。



6年生は「**クロスロードゲーム**」を行いました。災害時の判断力を養うため、様々な状況を「イエス」か「ノー」で答え、その理由を説明するゲームです。友達との対話の中で、自分の判断の理由を説明したり、友達の意見を聞いて考え直したりして学びを深めていました。判断の難しい状況で、冷静に物事を考える力を養いたいものです。

